

碩田中学校区新設校 開校準備委員会NEWS

第8号

第八回開校準備委員会を開催しました

一月二十四日（火）の午後七時から、大分市教育センター研修室三〇二において、第八回開校準備委員会を開催しました。

会議では、第八回開校準備委員会までに各専門部会で検討した事項について報告がありました。

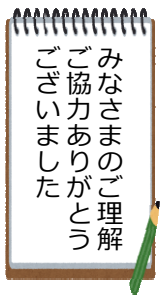
はじめに、学校部会長の安東委員から校歌（案）がつけられた経緯について説明があったあと、全員で校歌（案）を聞いて歌いました。子どもたちが歌っている声が聞こえてきそうな素敵な曲だ、などの感想があり、校歌（案）について異議なく承認されました。

次に、学校支援部会長の佐藤委員から主に、地域連携室の使用方法（案）について報告がありました。学校の教育活動で使用する場合や地域住民の方が使用する場合などのきまりについては、開校後に学校が決定することを確認しました。

次に、施設部会長の兼子委員から今後の工事の日程や行事予定などが報告されました。碩田学園開校後も大・小グラウンドや通路橋、部室棟の整備は継続し、平成二十九年度末までには終了する予定であることが報告されました。

（各専門部会からの報告は、二面に記載しています。）
続いて、アドバイザーから、地域連携室の活用方法などについて助言をいただき、開校準備委員会が今回で最終回となることから、委員のみなさんからも一言ずつ感想をいただき閉会となりました。

（アドバイザーの助言については、三面に記載しています。）



工事の進捗状況について

- 校舎は外部の足場なども外れ全体像が見えるようになり、内部もほぼ完成しました。
- 現在は、外構工事、検査、手直しなどを行っています。



全景（南西側）



大アリーナ

学校部会の報告

校歌について

○校歌（案）は3番まであり、過去・現在・未来を表現した3部構成になっています。歌詞に関しては、子どもたちに募集した、歌詞に使ってほしい言葉を多く取り入れています。曲に関しては「1年生から9年生まで覚えやすく歌いやすい校歌がいい」「合唱ができるような校歌がいい」などの思いでつくられており、現在、編曲を行っています。

大分市立碩田学園校歌（案）

作詞：三浦 享二 作曲：河野 敦朗

に ほう うみ のぞ おおきた ち 二豊の海を臨む 碩田の地	ゆ ふ たかみ あお ぶんご ち 由布の高峰を仰ぎ 豊後の地	こがね よくや なが たいが 黄金なす沃野 流れる大河
いくせん おも むね あたら ぶんか つく 幾千の思いを胸に 新しき文化を創らん	け だか こころみが あたら みち ひら 気高き心磨きあい 新しき道を拓かん	かか り そう たか あたら れきし きず 掲げる理想より高く 新しき歴史を築かん
しんり もと ささ まな 真理を求め 支え学びあう	の ちから 伸びゆく力 ともにはぐくみ	ふか きずな とわ ちか 深き絆 永久に誓いあい
ああ 強く かしこく たくましく	ああ げんきに やさしく いつまでも	ああ みらいは ち 未来へ羽ばたけ この地から
われ がくえん せきでんがくえん 我らの学園 碩田学園	われ がくえん せきでんがくえん 我らの学園 碩田学園	われ がくえん せきでんがくえん 我らの学園 碩田学園

学校支援部会の報告

地域連携室について

○地域連携室は学校の教育活動以外にも、地域住民の方の生涯学習活動を行う場や交流の場、コミュニティの場として使用できます。使用時間は午前8時から午後10時までとする予定で、ほかの地域開放施設と同じようになっています。使用手続などのきまりに関しては、碩田学園が開校してから学校が決定します。

その他

- PTA組織などについては、4校合同臨時PTA総会で仮承認を得ました。今後は、入学説明会の場などを利用して新入生の保護者に説明していきます。
- 今後、碩田学園に関するさまざまな情報を共有する場については、今ある会議などを利用して情報の共有を行います。

施設部会の報告

工事の進捗状況について

○校舎は外部の足場なども外れ全体像が見えるようになり、内部もほぼ完成しました。現在は、外構工事、検査、手直しなどを行っています。

今後の工事スケジュールについて（予定）

○碩田学園は平成29年4月に開校しますが、下記のとおり、開校後も大・小グラウンドや通路橋、部室棟の工事は継続しますので、今後もみなさまのご理解とご協力をお願いいたします。なお、平成29年度末までには工事全体が終了する予定です。



アドバイザーの助言



伊藤
アドバイザー

西村
アドバイザー

- 地域連携室の活用については、児童生徒と保護者や地域住民の方との交流の場として使うことも考えてほしい。
- 碩田学園に地域連携室ができれば市内や県内の学校から注目されると思うので、単に地域連携室をつくるだけでなく、どのような活用方法があるか、どのようにして学校の教育活動につなげていくかということも考えてほしい。
- 学校が力を発揮していく上で、地域の力はとても役割が大きい。地域連携室を学校と地域の連携の取組に活用して行ってほしい。
- 碩田学園の校舎は、基礎部分になる1階に地域連携室と児童育成クラブがあって、児童と地域の方が交流できるつくりになっており、その上に1年生から9年生の教室がある。地域に支えられる学校をコンセプトに校舎をつくっているので、ソフト面においてもこのコンセプトを踏まえて運営して行ってほしい。
- 地域連携室以外にも大きなオープンスペースがいくつもある。これらの活用方法は無限にあるので、今までに無い取組をやって新しい教育活動を展開して行ってほしい。
- 碩田学園に関してはこれからが始まりなので、さらに協力し合って学校をつくってほしい。

地域連携室をぜひご利用ください

校舎1階に設置される『地域連携室』は次のように使用することができます。

(2面にも掲載しています)

- 碩田学園の児童・生徒の健全育成に関する場として使用する
- 地域住民の生涯学習活動を行う場として使用する
- 地域住民の交流の場、コミュニティーの場として使用する

詳細は4月以降に学校が決定します。詳細が決定したらお気軽にご利用ください。



学校施設課からお知らせします

1 「碩田学園」完成内覧会について

開校に先立ち、碩田中学校区にお住まいの方を対象に「碩田学園」の完成内覧会を下記のとおり開催しますのでご案内します。

日 時 : 平成29年3月18日(土) 10時~15時

※ご都合のよい時間にお越しください。

受付場所 : 碩田学園 校舎棟東側 2階昇降口

(教育センター側にございます。)

大分市碩田町2丁目5番60号

対象者 : 碩田中学校区にお住まいの方で見学を希望される方

その他 : 室内用スリッパ(靴入れ袋含む)をお持ちください。

駐車場は用意しておりませんのでご了承ください。

2 閉校式の開催について

「碩田学園」の開校に伴い、碩田中学校及び荷揚町小学校、中島小学校、住吉小学校は平成29年3月31日をもって、それぞれの歴史に幕を下ろすこととなります。

4校の閉校に当たり、下記日程のとおり各学校の体育館にて閉校式を開催いたします。各学校の最後の思い出となりますので、卒業生やゆかりのある方など、多くの方々の参加をお待ちしています。

※碩田中学校は在校生のみの参加となります。(9月頃にお別れの会を予定しています)

日 時 : 平成29年3月24日(金)

○碩田中学校閉校式・・・午前9時10分～午前9時35分

日 時 : 平成29年3月25日(土)

○荷揚町小学校閉校式・・・午前8時45分～午前11時40分
(閉校記念式典：午前8時45分～、お別れの会：午前10時～)

○中島小学校閉校式・・・午前9時55分～午前11時40分
(閉校記念式典：午前9時55分～、お別れの会：午前11時～)

○住吉小学校閉校式・・・午前9時10分～正午
(お別れの会：午前9時10分～、閉校記念式典：午前11時10分～)

3 碩田学園の開校に係る直近のスケジュールについて(予定)

碩田学園が開校するまでに予定されている行事などは下記のとおりです。

平成29年3月

月	火	水	木	金	土	日
2/27	2/28 建設工事工期 (校舎)	1	2 卒業式練習	3 中学校卒業式 ※新校舎の 大アリーナを使用	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13 プレ登校 (教職員)	14	15	16 プレ登校(児童) AM:1~2年 PM:3~4年	17 プレ登校(児童) PM:5~6年	18 完成内覧会 10:00~15:00	19
20	21	22 小学校卒業式	23	24 修了式(小・中) 閉校式 (碩田中)	25 開校式 (3小学校)	26
27	28	29 春休み	30	31	4/1	4/2
児童育成 クラブ開所						

平成29年4月

月	火	水	木	金	土	日
3	4	5 春休み	6	7 校旗授与式	8	9
10 始業式	11	12 入学式 (7年生)	13 入学式 (1年生)	14 開校 記念式典	15	16
17	18	19	20	21	22	23

〈編集後記〉

開校準備委員会NEWSは最終号となりますが、よりよい学校をつくっていくために、今後みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

碩田中学校区新設校

開校準備委員会NEWS「第8号」

発行：平成29年2月

事務局：大分市教育委員会教育企画課

連絡先：大分市荷揚町2番31号

097-537-5903(直通)

kyoikukikaku@city.oita.oita.jp